

# 石川県グリーンボンド (令和6年度発行) インパクトレポート・ブック



令和7年10月



## 石川県とSDGsの関わり

## 環境への取組み

本県では、本県が誇る健全で恵み豊かな環境の維持向上を図るため、ふるさと石川の環境を守り育てる条例に基づき石川県環境総合計画を策定し、多岐にわたる環境問題に県を挙げて取り組んできました。

このような中、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた国の地球温暖化対策計画の改定や、能登地域のトキ放鳥候補地への選定など、本県の環境保全に関する大きな状況の変化がありました。

これを受けて、本県では令和4年に「ふるさと石川の環境を守り育てる条例」を改正し、カーボンニュートラルの実現に向けた取組みやトキが野生下で生息していた自然環境を取り戻す取組みをこれまで以上に様々な機関と連携して推進していくことを定めるとともに、環境総合計画について、地球環境の保全や自然と人との共生など関連部分を改定しました。

環境総合計画においては計画推進のために6つの柱を立てて、それぞれの柱ごとに必要なテーマを設定し、テーマごとに現状、課題、目指す環境の姿、取組みの方向性、行動目標を示しています。

## 取組みの6つの柱

|                      |          |                  |         |
|----------------------|----------|------------------|---------|
| 地球環境の保全              | 循環型社会の形成 | 自然と人との共生         | 生活環境の保全 |
| 質の高い環境の形成に資する産業活動の推進 |          | 環境を通じた人づくり・地域づくり |         |

また、本県では6つの柱のうちの1つである「地球環境の保全」に向けた「いしかわの地域特性に適した省エネ住宅等の普及促進」や「カーボンニュートラルポートの形成」、「自然と人との共生」に向けた「能登地域でのトキの放鳥の実現に向けた取組みの推進」といった独自の取組みも複数推進しています。

# 石川県が目指す環境の姿

## 1. 県民、事業者等による温室効果ガスの排出削減

### 長期目標

2050年までに温室効果ガス排出量の  
**実質ゼロ（カーボンニュートラル）**

#### <目標設定の考え方>

地球温暖化対策推進法では、カーボンニュートラルの実現に向けて、国民並びに国、地方公共団体、事業者及び民間の団体等の密接な連携のもとに、地球温暖化対策を推進しなければならないとされています。

本県としても、2022年9月、カーボンニュートラルの実現に向けて、「2050年カーボンニュートラル宣言」を行うとともに、ふるさと環境条例に、県民、事業者、行政等が密接に連携しながら、その実現を目指すことを規定することとしました。

### 中期目標

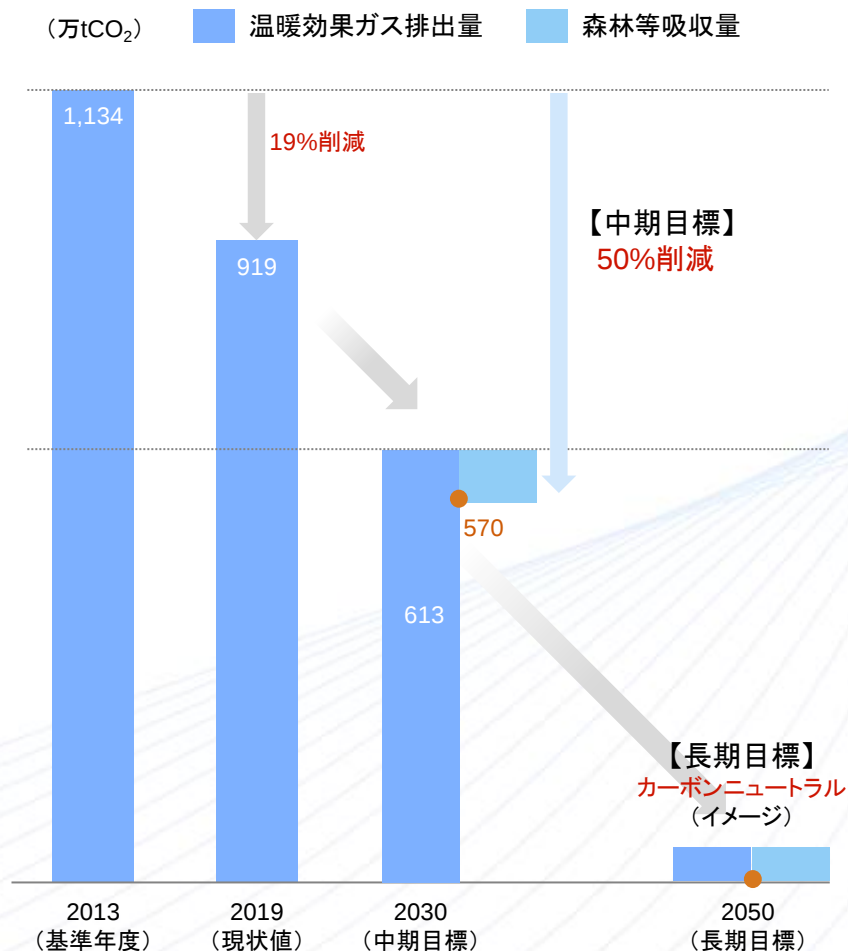
2030年度までに温室効果ガス排出量の  
**50%削減（2013年度比）**

#### <目標設定の考え方>

国は、2020年10月に地球温暖化対策計画を改定し、2030年度の温室効果ガス排出量の削減目標を、2013年度比で従前の26%から46%に引き上げました。

本県としても、国の目標を踏まえて、県民や事業者、市町等と密接に連携しながら、温室効果ガス排出量の削減に取り組むこととし、2030年度の削減目標を従前の30%から50%に引き上げることとしました。

### 目標達成に向けた削減イメージ



# 石川県が目指す環境の姿

## 2.緑化・森林・林業における二酸化炭素の吸収・固定

### 目指すべき環境の姿

森林における2030年度の二酸化炭素吸収量を43万t-CO<sub>2</sub>とします

#### 多様で健全な森林を整備・保全します

- 森林の適切な管理・保全と主伐・再造林による森林資源の循環利用を推進

#### 県産材の利用を促進します

- 県産材利用の助成により、住宅や民間施設での県産材利用を促進

#### 森林吸収量のクレジット化を推進します

- Jクレジット制度の林業経営者への周知



高性能林業機械

## 3.県庁における温室効果ガスの排出削減

### 目指すべき環境の姿

2030年度の温室効果ガス排出量を60%削減します（2013年度比）

#### 再生可能エネルギーや省エネ設備を積極的に導入します

- 県有施設への太陽光発電設備の設置
- 照明のLED化
- 公用車における環境配慮型自動車の導入
- 施設の新築等にあたってはZEB Ready（※）を目指すとともに、再生可能エネルギー設備の導入に努める
- 再生可能エネルギー由来の電力を調達



太陽光発電設備

※ZEB Ready（ゼブ・レディ）：Net Zero Energy Building Readyの略称で再生可能エネルギーを除き、省エネ技術で基準一次エネルギー消費量（断熱使用、設備毎等により定められる標準的な一次エネルギー消費量で、省エネルギー基準は2016年）を50%以上の削減を実現している建築物

# 石川県が目指す環境の姿

## 自然と人との共生

### 目指すべき環境の姿

トキが野生下で生息していた半世紀前の自然環境が、県を挙げた取組により、再生・保全され、放鳥後もトキが定着し、その良好な環境が次の世代に継承されている姿を目指します。

- トキの餌となる生き物の生息環境調査の実施
- トキの餌場などの生息環境の整備
- トキの生態や観察マナーの普及啓発
- トキ等の希少野生動植物の調査等に携わる専門人材の育成



環境省提供

## トキが舞う石川の実現を目指して

### 1 本州最後のトキが生息した石川県

- トキと石川県のつながりは深く、能登では昭和初期まで大空を舞う姿が日常的に見られました。
- しかし、乱獲や生息環境の悪化によってトキは激減し、1970年に穴水町で最後の1羽「能里（のり）」が佐渡に移送され本州から姿を消しました。

### 2 いしかわ動物園で分散飼育・公開展示を開始

- ふるさと石川にトキが再び戻ってきたのは、40年後の2010年。佐渡トキ保護センターで飼育していたトキのつがい2組（4羽）をいしかわ動物園に移送し、人工飼育が始まりました。
- 2016年には、トキ保護の重要性やトキを育む環境づくりの大切さを伝えるため、トキの公開展示施設「トキ里山館」をオープンしました。

### 3 能登地域でのトキの放鳥の実現に向けた取り組み

- 2021年7月、国はトキの将来的な本州での放鳥の方針を示し、翌年5月にトキの放鳥候補地の公募を開始しました。
- 県、能登の4市5町<sup>※</sup>及び関係団体で「能登地域トキ放鳥受入推進協議会」を設置し、能登地域を放鳥候補地として申請した結果、同地域が放鳥候補地に選定されました。
- 2025年2月、2026年度（令和8年度）に能登地域で放鳥されることが決定しました。
- 県では、引き続き、能登の9市町、関係団体と一致団結して、餌場の確保等を行う「トキ放鳥推進モデル地区」の取組を支援するなど、放鳥準備の総仕上げを進めていきます。

※七尾市、輪島市、珠洲市、羽咋市、志賀町、宝達志水町、中能登町、穴水町、能登町



本州最後のトキ  
「能里」の剥製  
(石川県立歴史博物館収蔵)



トキ里山館ではトキを  
間近で観察できる



# 令和6年度グリーンボンド・フレームワークに 基づくレポーティング

# 令和6年度 グリーンボンドの管理・運営・透明性評価について

|                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| プロジェクトの評価<br>及び選定のプロセス | <p>フレームワークに基づく債券の発行によって調達した資金を充当するプロジェクトは、総務部財政課が環境面への便益等が認められる候補プロジェクトを選定し、関係各部署等との協議を経て選定しています。</p> <p>各プロジェクトの適格性の評価にあたっては、潜在的にネガティブな環境面の影響を及ぼすリスクに配慮した上で実施されることを確認しています。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 調達資金の管理                | <p>① <u>調達資金と資産の紐づけ方法と追跡管理の方法</u></p> <p>地方自治法に基づき、地方公共団体における各会計年度における歳出はその年度の歳入をもってこれに充てられます。従って、グリーンボンドにより調達した資金は、当該年度中に対象プロジェクトに全額充当します。</p> <p>総務部財政課では、予算編成の都度、県債管理表により全ての起債を管理しています。県債管理表は、県債充当額等を記録しており、本県グリーンボンドの調達資金についても、県債管理表にて充当プロジェクトと他の事業を区分して管理することで、調達資金はあらかじめ選定された個別の充当プロジェクトに紐づけられます。</p> <p>会計年度の終了時には、充当プロジェクトを含む全ての歳入と歳出について執行結果と決算関係書類が作成され、県の監査委員による監査を受けます。その後決算関係書類は監査委員の意見とともに県議会に提出され、承認されることになります。</p> <p>② <u>未充当資金の管理方法</u></p> <p>調達資金が全額充当されるまでの間、又は未充当資金が発生した場合には、当該未充当資金が適格プロジェクトに充当されるまでの間、県の規定に基づき、現金または定期預金等で管理します。</p> |
| レポーティング                | <p>① <u>資金の充当状況に関する開示の方法</u></p> <p>充当プロジェクト及び充当金額を本県ウェブサイト上にて、起債翌年度に開示します。調達資金の充当計画に大きな変更が生じた場合や、充当後に充当状況に大きな変化が生じた場合は、速やかに開示します。</p> <p>② <u>レポーティングに関する開示の方法</u></p> <p>充当プロジェクトによる環境改善効果を公表するレポーティングについては、石川県のホームページ上で起債翌年度に公表します。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |

# 令和6年度 グリーンボンドの発行概要

- 石川県は、「カーボンニュートラルの実現」や「トキの生息環境の保全・継承」など、特色ある環境施策を推進するために、本県として2回目となる、環境施策の財源とする「グリーンボンド」を発行しました。

## 「石川県グリーンボンド」の概要

|       |                                                                                                                                                                          |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 債券名称  | 石川県令和6年度第2回公募公債（グリーンボンド・5年）                                                                                                                                              |
| 年限    | 5年                                                                                                                                                                       |
| 発行額   | 50億円                                                                                                                                                                     |
| 利率    | 年 1.027%                                                                                                                                                                 |
| 条件決定日 | 令和7年2月7日（金）                                                                                                                                                              |
| 発行日   | 令和7年2月19日（水）                                                                                                                                                             |
| 償還日   | 令和12年2月19日（火）                                                                                                                                                            |
| 主幹事   | みずほ証券株式会社（事務） / 野村證券株式会社 / 大和証券株式会社                                                                                                                                      |
| 第三者評価 | 本債券の発行に際し、資金用途などを明記した発行の枠組み（グリーンボンド・フレームワーク）を策定し、第三者機関である株式会社日本格付研究所（JCR）より、国際資本市場協会（ICMA）によるグリーンボンド原則2021及び環境省グリーンボンドガイドライン2022年版との適合性について、最上位である「Green1（F）」の評価を受けています。 |

# 令和6年度 グリーンボンドの投資表明一覧①

■ 石川県として2回目となるグリーンボンドでは、本県債の発行意義に共感して頂いた107件の投資家の皆様から投資表明をして頂きました。

## 投資表明投資家一覧①（五十音順）

- 一般財団法人 アイ・社会文化推進事業団
- あしきた農業協同組合
- 公益財団法人 新教育英会
- アリス・スタッフ 株式会社
- 学校法人 アリス国際学園
- 社会福祉法人 愛里巣福祉会
- 株式会社 アルプ
- 一般社団法人 石川県医療在宅ケア事業団
- 一般社団法人 石川県歯科医師会
- 公益社団法人 石川県私学振興会
- 社会福祉法人 石川県社会福祉事業団
- 石川県信用保証協会
- 一般社団法人 石川県鉄工機電協会
- 石川装美 株式会社
- 株式会社 石川トヨベツカローラ
- 石川舗道 株式会社
- 石田工業 株式会社
- 株式会社 石野製作所
- 株式会社 イスルギ
- 学校法人 稲置学園
- 今井電機 株式会社
- 株式会社 エムエス
- 公益財団法人 大阪コミュニティ財団
- 尾山神社
- 加賀農業協同組合
- 株式会社 柿本商会
- 株式会社 金沢柿田商店
- 学校法人 金沢学院大学
- 公益財団法人 金沢子ども科学財団
- 有限会社 金森鉄工所
- 北日本カコー 株式会社
- 株式会社 北日本ジオグラフィ
- 教職員共済生活協同組合
- 京町産業車輛 株式会社
- 協和金属工業 株式会社
- 株式会社 ケンシン
- 兼六建設 株式会社
- 株式会社 五井建築研究所
- 公立大学法人 公立小松大学
- 五大開発 株式会社
- 小松ガス 株式会社
- 小松市上下水道事業
- 小松電気化学工業 株式会社
- 株式会社 金剛
- 金剛建設 株式会社
- 一般財団法人 済美会
- 沢田工業 株式会社
- 株式会社 三洋製機
- 株式会社 ジェスクホリウチ
- 株式会社 清水建築
- 独立行政法人 住宅金融支援機構
- 伸晃化学 株式会社
- 新宅工業 株式会社
- セントラルメディカル 株式会社

# 令和6年度 グリーンボンドの投資表明一覧②

## 投資表明投資家一覧②（五十音順）

- 太陽工業 株式会社
- 株式会社 タガミ・イーエクス
- たじま農業協同組合
- 立川市
- 株式会社 玉家建設
- 株式会社 筑邦銀行
- 株式会社 中東
- 株式会社 月星製作所
- 株式会社 辻鉄
- 学校法人 鶴来学園
- 株式会社 テクノマップ
- 株式会社 テレビ金沢
- 株式会社 東振精機
- 栃木市
- 株式会社 富山銀行
- 株式会社 豊蔵組
- 株式会社 中島建装
- 株式会社 中田工務店
- 長野県市町村総合事務組合
- 日本コープ共済生活協同組合連合会
- ネオ工業 株式会社
- 根上工業 株式会社
- のと共栄信用金庫
- 野々市市
- 能美農業協同組合
- 株式会社 白山機工
- 馬場化学工業 株式会社
- 兵庫県
- 社会福祉法人 福井県社会福祉協議会
- 福島印刷 株式会社
- 株式会社 ベルセレマ
- 宝達志水町
- 邦和建設 株式会社
- ホクショー 株式会社
- 社会福祉法人 北伸福祉会
- 北陸エアターミナルビル 株式会社
- 北陸環境科学研究所
- 有限会社 北陸プレカット
- 北菱電興 株式会社
- 株式会社 ホクヨーリード
- 株式会社 北國銀行
- 医療法人 松原会
- みづほ工業 株式会社
- ミナミ金属 株式会社
- 株式会社 メディパック
- 医療法人社団 もりした整形外科クリニック
- 株式会社 山崎屋
- 株式会社 山森工業
- 株式会社 柚木商事
- 米沢電気工事 株式会社
- 陸前高田市
- 菱栄電機 株式会社
- 株式会社 ロング

# 令和6年度 資金の充当状況・環境改善効果に係るレポーティング

- 石川県では、二酸化炭素排出量を削減する取り組みや、気候変動による自然災害の影響を軽減・回避する取り組みを推進しながら、カーボンニュートラルの実現やトキを象徴とする生物多様性・里山里海の保全に県を挙げて取り組むために、以下の事業に50億円を充当しました。

## 資金使途・環境改善効果等の一覧①

| グリーン<br>プロジェクト分類 | 対象事業                                                                                                                                                 | 充当金額<br>(百万円) | 環境改善効果/実施事業内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| エネルギー効率          | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 県有施設へのLED化</li> </ul>                                                                                       | 745           | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 県有施設のLED化：7施設                             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 年間発電量：1,723,000 kwh</li> </ul> </li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| クリーン輸送           | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 公用車の環境対応車導入</li> <li>■ 北陸新幹線（金沢・敦賀間）整備</li> <li>■ IR いしかわ鉄道資産取得および設備整備</li> <li>■ 鉄道軌道安全輸送設備等の整備</li> </ul> | 716           | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 環境配慮車の導入：29台                             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ CO2排出削減量：20.47 t-CO2</li> </ul> </li> <li>■ 北陸新幹線整備：金沢・敦賀間                             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 整備距離：40.2km（工事延長のうち石川県分）</li> <li>➢ CO2排出削減量：18,944.1 t-CO2</li> </ul> </li> <li>■ IRいしかわ鉄道の設備整備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 監視カメラの設置：110箇所</li> <li>➢ 販売機器の整備：17箇所</li> </ul> </li> <li>■ 鉄道軌道安全輸送設備等の整備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 整備箇所数：137箇所</li> <li>➢ 整備距離：483m</li> </ul> </li> </ul> |
| 気候変動への適応         | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 水害対策（河川整備）</li> <li>■ 水害対策（ため池整備）</li> <li>■ 水害対策（農業用施設の防災対策）</li> </ul>                                    | 1,774         | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 河川整備事業：64河川                             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 整備箇所：動橋川、犀川、米町川 など</li> </ul> </li> <li>■ ため池整備事業：34箇所                             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 整備箇所：新三郎池 など</li> </ul> </li> <li>■ 農業用施設の防災対策：24箇所                             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 整備箇所：長島用水 など</li> <li>➢ 整備距離：2,242m（長島用水 ほか7箇所 計）</li> </ul> </li> </ul>                                                                                                                                                                                    |

# 令和6年度 資金の充当状況・環境改善効果に係るレポーティング

## 資金使途・環境改善効果等の一覧②

| グリーン<br>プロジェクト分類                | 対象事業                                                                                                                  | 充当金額<br>(百万円) | 環境改善効果/実施事業内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|---------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 気候変動への適応                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 高波・高潮対策（海岸保全のための護岸・堤防等の整備）</li> </ul>                                        | 149           | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 海岸保全のための護岸・堤防等の整備：12箇所                             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 整備箇所：金沢海岸、七塚海岸、押水羽咋海岸、増穂浦海岸、金沢港普正寺地区海岸、富来漁港、橋立漁港、石崎漁港、狼煙漁港、領家漁港、美川漁港、奥能登1期</li> <li>➢ 整備面積：17,210㎡</li> <li>➢ 整備距離：73m</li> </ul> </li> </ul>                                                                                                        |
|                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 土砂災害対策（砂防、治山、地すべり、急傾斜地崩壊対策、道路法面工事、防災林）</li> </ul>                            | 785           | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 砂防、治山、地すべり、急傾斜地崩壊対策、防災林の整備：122箇所                             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 整備箇所：江津裏谷、三坂下、中ノ峠、上大田東 など</li> <li>➢ 整備面積：103,600㎡（江津裏谷ほか121箇所計）</li> </ul> </li> <li>■ 道路法面工事：9箇所                             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 整備箇所：丸山加賀線、国道364号 など</li> <li>➢ 整備距離：315.0m</li> </ul> </li> </ul> |
| 生物自然資源及び<br>土地利用にかかる<br>環境維持型管理 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 森林・林道整備（森林環境保全のための林道整備）</li> <li>■ 森林・林道整備（水源かん養機能の維持・向上のための森林整備）</li> </ul> | 121           | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 森林環境保全のための林道整備：4箇所                             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 整備箇所：白山線 など</li> <li>➢ 整備面積：1,740㎡</li> </ul> </li> <li>■ 水源かん養機能の維持・向上のための森林整備：1箇所                             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 整備箇所：白山市中宮</li> <li>➢ 整備面積：1,000㎡</li> </ul> </li> </ul>                                        |
|                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 水産資源の保全（水産資源の増大のための漁場・増殖場整備）</li> <li>■ 水産資源の保全（漁業調査指導船の整備）</li> </ul>       | 414           | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 水産資源の増大のための漁場・増殖場整備：7箇所                             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 整備箇所：福浦地区 など</li> <li>➢ 整備面積：44,861㎡</li> </ul> </li> <li>■ 漁業調査指導船の建造費（白山丸）：1隻                             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 整備状況：建造工事中（出来高67.3%）</li> </ul> </li> </ul>                                                    |
|                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ トキの生息環境整備</li> </ul>                                                         | 296           | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ トキの生育環境整備：58箇所                             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 整備箇所：西谷内・古江 など</li> <li>➢ 整備面積：26,000㎡</li> </ul> </li> </ul>                                                                                                                                                                                                |

# 令和6年度 グリーンボンドの資金使途について①

| プロジェクト分類 | 具体的な事業名称          | 環境面での便益                                                                                | SDGsとの整合性                                                                                                                               |
|----------|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| エネルギー効率  | ■ 県有施設のLED化       | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 温室効果ガスの排出量削減</li> <li>■ エネルギー利用量削減</li> </ul> | <div>7 エネルギーをみんなに<br/>そしてクリーンに</div> <div>9 産業と技術革新の<br/>基盤をつくろう</div> <div>11 住み続けられる<br/>まちづくりを</div> <div>13 気候変動に<br/>具体的な対策を</div> |
| グリーン輸送   | ■ 北陸新幹線整備（金沢-敦賀間） | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 温室効果ガスの排出量削減</li> </ul>                       | <div>7 エネルギーをみんなに<br/>そしてクリーンに</div> <div>9 産業と技術革新の<br/>基盤をつくろう</div> <div>11 住み続けられる<br/>まちづくりを</div> <div>13 気候変動に<br/>具体的な対策を</div> |

## 県有施設のLED化



- 本県では、2030年度までに県有施設全体でLED照明を100%導入する目標を掲げています。
- 令和6年度には、石川県庁舎、産業展示館4号館、文教会館以下7施設のLED化を行いました。

### 事業成果

|         |              |
|---------|--------------|
| 整備実績    | 7施設          |
| 消費電力低減量 | 1,723,000kWh |

## 北陸新幹線



- 北陸新幹線（金沢-敦賀間）の整備により、東京・大阪との時間短縮が図られ、交流人口や観光面の活性化が見込まれています。
- また、新幹線をはじめとする鉄道は、輸送量当たりのCO2排出量が航空機の1/5、自動車の1/7であり、カーボンニュートラルに向けた取組に大きく寄与しています。

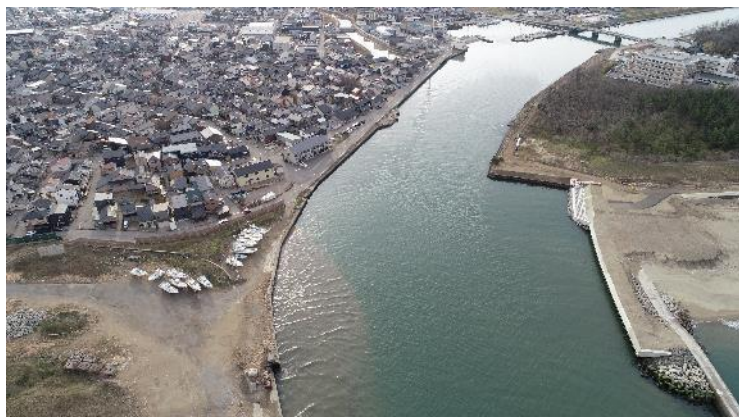
### 事業成果

|          |                |
|----------|----------------|
| 整備距離     | 40.2 km        |
| CO2排出削減量 | 18,944.1 t-CO2 |

# 令和6年度 グリーンボンドの資金使途について②

| プロジェクト分類 | 具体的な事業名称         | 環境面での便益                                                                  | SDGsとの整合性                                                                      |
|----------|------------------|--------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 気候変動への適応 | ■ 水害対策（河川整備）     | ■ 水災害など発生時の浸水被害の軽減<br>■ 水災害など発生時の土砂災害の緩和<br>■ 水災害など発生時の安全・信頼できる交通インフラの維持 | <div>11 住み続けられるまちづくりを</div> <div>13 気候変動に具体的な対策を</div> <div>14 海の豊かさを守ろう</div> |
|          | ■ 土砂災害対策（道路法面工事） |                                                                          | <div>11 住み続けられるまちづくりを</div> <div>13 気候変動に具体的な対策を</div> <div>15 陸の豊かさも守ろう</div> |

## 河川整備



- 全国的に集中豪雨による被害が激甚化・頻発化し、本県でも大きな被害が発生しています。河道拡幅や築堤、護岸整備等による河川改修により、洪水の浸水被害を解消し、地域の安全性の向上を図っています。
- また、住民の避難時間を確保するため、舗装等による堤防の強化も行いました。

### 事業成果

|      |               |
|------|---------------|
| 整備実績 | 78 河川         |
| 整備箇所 | 動橋川、犀川、米町川 など |

## 道路法面工事



- 近年の集中豪雨による土砂災害により、本県内の幹線道路の複数箇所で行き止まりが発生し、県民生活に多大な影響を及ぼしました。
- 災害時においても信頼性の高い道路交通を確保するため、落石及び法面崩壊の恐れがある箇所について、対策工事を行いました。

### 事業成果

|      |                 |
|------|-----------------|
| 整備実績 | 14 箇所           |
| 整備箇所 | 丸山加賀線、国道360号 など |
| 整備距離 | 824.0 m         |

# 令和6年度 グリーンボンドの資金使途について③

| プロジェクト分類                        | 具体的な事業名称                  | 環境面での便益                             | SDGsとの整合性                                            |
|---------------------------------|---------------------------|-------------------------------------|------------------------------------------------------|
| 生物自然資源及び<br>土地利用にかかる<br>環境維持型管理 | ■ 水産資源の保全<br>(漁業調査指導船の整備) | ■ 水産資源の保全                           | <div>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</div> <div>14 海の豊かさを守ろう</div> |
|                                 | ■ トキの生息環境整備               | ■ 自然環境や自然景観の保全<br>■ トキをはじめとする生態系の保全 | <div>11 住み続けられるまちづくりを</div> <div>15 陸の豊かさも守ろう</div>  |

## 白山丸建造費



- 本県は、水産資源状況等を把握して適切な資源管理を行うため、漁業調査指導船「白山丸」を保有していますが、竣工後27年が経過し老朽化しています。
- 最新の魚群探知機を装備した新船を建造し、魚の数など具体的な情報を効率的に収集することによって、資源量調査を充実させ漁業者の操業を支援します。

### 事業成果

|      |                 |
|------|-----------------|
| 整備実績 | 白山丸 1 隻の建造      |
| 整備状況 | 建造工事中（出来高67.3%） |

## 県営ほ場整備（トキの生息環境の整備）



- 本県は、ほ場整備により小区画の水田の荒廃化を防ぎ、大区画化などの生産効率の向上を図るとともに、トキの餌となる水生生物の生息環境を保全しています。
- こうした取組みによって、トキが生息できる環境整備や、トキと共生できる社会環境の整備を進め、トキ放鳥の実現に向けた準備を行っています。

### 事業成果

|      |                        |
|------|------------------------|
| 整備実績 | 49箇所                   |
| 整備箇所 | 西谷内・古江 など              |
| 整備面積 | 260,000 m <sup>2</sup> |



# 令和6年能登半島地震、令和6年奥能登豪雨 からの復旧・復興

# 令和6年能登半島地震の概要

2024年1月1日午後4時10分頃、能登地方で発生した最大震度7の地震は、奥能登を中心に甚大かつ広範囲な被害を及ぼしました。

データで知る  
能登半島地震

M7.6  
最大震度7

負傷者 重傷394人  
軽傷876人  
1,270人

死者 うち災害関連死  
377人  
605人

住家被害 全壊・半壊・一部破損・  
床上浸水・床下浸水  
116,282棟

行方不明者  
2人

携帯支障 最大  
70~80%

避難者 最大  
34,173人

停電 最大  
39,900戸

断水 最大  
110,000戸

※：死者・負傷者・住家被害は県で取りまとめる「被害状況について」第208報（令和7年6月30日時点）より

県内各地で人的・  
建物被害が多数発生



県内各地で道路が崩落し、奥能登へのアクセスルートが遮断  
県が管理する道路では最大42路線  
87カ所で通行止め  
(令和6年1月4日時点)



金沢～能登間の  
道路交通状況

道路に大きな被害

内灘町、かほく市等で  
液状化現象による  
被害が発生



震央  
令和6年1月1日午後4時10分ごろ  
最大震度7 M7.6

沿岸部を中心に津波に  
よる甚大な被害が発生



滑走路のひび割れ等  
※令和6年1月27日～ 週3日、1日1往復で運航再開  
令和6年4月15日～ 週7日、1日1往復で運航  
令和6年12月25日～ 週7日、1日2往復で運航

非常に大きな被害を受け全区間で運転見合わせ  
※令和6年2月15日～ 七尾～能登中島間で運行再開  
令和6年4月6日～ 全線運行再開

参考 平成19年能登半島地震の被害

|      |                  |
|------|------------------|
| 地震規模 | M6.9<br>(最大震度6強) |
| 死者   | 1人               |
| 負傷者  | 338人             |
| 住家被害 | 29,382棟          |



写真で見る  
被害状況

サイト

# 令和6年奥能登豪雨の概要

令和6年9月20日から23日にかけて、珠洲市、輪島市、能登町を中心とした奥能登地区を観測史上最大の豪雨が襲いました。

データで知る  
奥能登豪雨



死者



16人

負傷者



47人

住家被害



1,886棟

9月22日時点

× 9月21日の大雨による通行止め

× 令和6年能登半島地震による通行止め

※：死者・負傷者・住家被害は県で取りまとめる「令和6年奥能登豪雨による被害等の状況について」第56報（令和7年6月20日時点）より



土砂崩れ・流木による被害が多数



新生活を始めたばかりの仮設住宅に浸水



収穫間近の田畑にも大きな被害が発生



最新の道路  
通行状況

サイト



被害状況の一部  
を写真・映像で  
紹介しています

動画

## <石川県の創造的復興に向けた取り組み>

令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震は、最大震度7を観測する、未曾有の大災害となりました。能登地方では、令和4年6月に最大震度6弱、令和5年5月に最大震度6強の地震が発生するなど、短期間で大きな地震に見舞われる全国にも例がない事態となりました。

能登半島地震からの復旧・復興への道のりは相当の困難が伴いますが、能登が再び輝きを取り戻し、被災者が前を向いて生活と生業を再建していくためには、地震からの創造的復興に向けた道筋を明確に示すことが不可欠です。能登が創造的復興を成し遂げるため、以下に示す4つの施策の柱に沿って、具体的取り組みを着実に進めていきます。

### 創造的復興のスローガン

能登が示す、ふるさとの未来 **Noto, the future of country**

#### 施策の4つの柱

##### 柱1

##### 教訓を踏まえた災害に強い地域づくり

インフラや施設の早期復旧と強靱化、災害廃棄物の処理促進、復旧事業者や支援者への支援、復旧・復興を通じた関係人口の拡大 など

##### 柱2

##### 能登の特色ある生業（なりわい）の再建

被災した事業者の早期再建に向けた支援、農林水産業の再建、伝統工芸産業や商店街の再建、観光産業の再建、新たなビジネスの創出 など

##### 柱3

##### 暮らしとコミュニティの再建

暮らしと住まいの再建、祭りや文化財の再建、文化・スポーツの力の活用、地域公共交通の再建、デジタル活用などスマートな生活の実現 など

##### 柱4

##### 誰もが安全・安心に暮らし、学ぶことができる環境・地域づくり

医療・福祉・子育て支援体制の充実強化、学びの環境の再建、豊かな自然環境を活かした能登の魅力の向上、被災者・被災地支援の充実、危機管理対応の充実と震災の検証 など

# 被災地の今

地震と豪雨の複合災害からの復旧・復興は、長く険しい道のりです。不安を抱える被災者の皆さまに寄り添い、一日も早い復旧・復興に向け、国、市町等とも連携しながら、取り組みを進めています。

## 1 珠州市大谷町

2024年9月25日



2024年12月6日

## 2 輪島市塚田町

2024年9月25日



2025年6月7日

## 2 輪島市河井町

2024年1月22日



2025年6月7日

## 3 志賀町 富来漁港

2024年1月2日



2024年5月23日

## 4 内灘町西荒屋

2024年1月14日



2025年2月27日

## 1 珠州市宝立町鶴飼

2024年5月18日



2024年12月6日

## 5 能登町白丸

2024年3月27日



2024年11月19日

## 6 穴水町 のと鉄道 線路内

2024年1月1日



2025年6月6日

## 7 七尾市 和倉温泉

2024年4月9日



2024年11月19日



### 仮設校舎設校舎

被災した子どもたちが、新しい学び舎で授業再開

### 仮設商店街

被災した事業者が、仮設商店街で営業再開

### 能登の祭り

能登の財産、地域の絆である能登の祭り。昨年は全体の4分の1が再開

## 石川県 総務部 財政課 資金班

〒920-8580 石川県金沢市鞍月1-1

TEL076-225-1257

FAX076-225-1258

Mail: [zaisei@pref.ishikawa.lg.jp](mailto:zaisei@pref.ishikawa.lg.jp)

県HP : <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/>

